

横田、飛行安全推進のための会議を開催(1) *Yokota hosts conference to promote flight safety*

November 13, 2023

By Airman 1st Class Natalie Doan
374th Airlift Wing Public Affairs

11月2日、第374空輸航空団安全部は、横田基地で2年に1度開催している「航空機空中衝突防止対策会議」に地元の航空関係者約80名を招いた。2010年に発足したこの会議は、飛行安全を推進するとともに、地元地域との二国間関係を強化することを目的としている。

(写真1)11月2日、MACA会議参加者が操縦する民間航空機を誘導する第374整備中隊トランジェント・アラート技術官ザッカリー・ページ上級空兵。MACA会議には、地元の航空関係者が民間航空機によって参集した。



1

(写真2)11月2日、横田基地で行われたMACA会議で、開会の辞を述べる第374運用群司令官ジュン・オー大佐。

MACA会議には、軍関係者、パイロット、航空ビジネスの関係者たちが出席した。



2

(写真3)MACA会議でブリーフィングを行う第36空輸中隊C-130Jスーパーハーキュリーズパイロットのジェイソン・ベントリー大尉。

MACA会議では、キャンプ座間と入間基地に所属する隊員による航空機の安全に関するブリーフィングも行われた。



3

横田、飛行安全推進のための会議を開催(2) *Yokota hosts conference to promote flight safety*

November 13, 2023

By Airman 1st Class Natalie Doan
374th Airlift Wing Public Affairs

(写真4) 11月2日、横田基地で行われた「航空機空中衝突防止対策(MACA)会議」の参加者に、C-130Jについて説明する第36空輸中隊C-130Jスーパーハーキュリーズパイロットのブライアン・メイナード大尉。

ブリーフィングの後、地元の航空関係者たちは航空管制塔とC-130Jを見学した。



4

(写真5) MACA会議の参加者とC-130Jのコックピットに座る第36空輸中隊C-130Jスーパーハーキュリーズパイロットのジェイソン・ベントレー大尉。

第374空輸航空団安全部が主催するMACA会議は、飛行安全を推進するとともに地元地域との二国間関係を促進する機会となっている。



5

(写真6) MACA会議の参加者とともに記念撮影をする第374空輸航空団のパイロットたち。

約80名の地元の航空関係者がこの会議に参加し、安全飛行に関する協議を行い、横田基地の任務について学んだ。



6